

公益信託世田谷まちづくりファンド

第28回助成事業 審査講評

まちづくり活動部門

【3回目応募グループ】

< 4-1 緑友会 >

・30年間にわたる区立小中学校の校庭樹木の剪定活動は、適切な樹木の保全管理、ひいては世田谷みどり33の実現にもつながり、大変素晴らしいことであると思います。校庭には、さくらやつつじなどの記念樹をはじめ、入学式や卒業式、様々な思い出と一緒に四季折々に楽しめる樹木が植えられ、運動会では木陰として、また、近隣のみどりとして愛されています。

そして、こうした活動に携わる45名のメンバー全員が世田谷区民であり、この活動を通して、仲間づくりの場、そして皆さんが集える場となって、とても素敵な取り組みであると感じています。

まちづくりファンドの助成を受けての活動は、今回が最終年の3回目となります。ファンドの活用を契機に、区立小中学校の樹木剪定から活動場所も広がり、今後、道具や機材の更新などを、助成金がなくても続けていける運営をめざし、会費だけではなく、活動を継続していくための収入源確保のしくみづくり、そして、さらに多くの方の参加、活動の周知の取組みに期待します。

< 4-2 一般社団法人東京ヒューマンライブラリー協会 >

・着実に実績を積み上げておられ、とても素晴らしいと思います。マネタイズのためには「HLの効果測定」を踏まえた「企業向研修プログラム」など想定顧客のニーズを捉えた営業企画力が必要と感じます。Zoomが普及する中、オンラインHLの完成度を高めることもチャンスです。今回が本ファンドとしては最後ですね。収益事業化に向けてはメンター制度をもつ他助成団体を活用し、外部の知見の活用もご検討ください。

< 4-3 音楽療法せたがやくらぶ >

- ・世田谷にしっかりと根を生やし、きめ細やかな活動をされている貴団体の存在は世田谷区の誇りです。今回が本ファンドとしては最後ですね。継続のためには、何より皆さんがとにかく楽しく活動することが大切です。そして障がいのある人に対象を広げるなど食欲に新しいこと挑戦することで思わぬ協力者とのご縁が生まれます。今後のご活躍を祈念しております。

< 4-4 認定 NPO 法人ホームケアエキスパーツ協会 コミュニティ音楽療法グループ >

- ・高齢者を孤立からまもる取組みとして活動を開始して10年。参加する高齢者が音楽にふれあう活動をきっかけに、感じあい、共感しあい、そして、楽しみ、生きがいにつながっていく。プロの演出家との合同演奏会の開催は、多くの人たちが集まる場でもあり、広く活動の主旨、賛同者へのPRの工夫を検討してみてください。

まちづくりファンドの助成を受けての活動としては最終年となります。大きい費用がかかる活動ですが、継続的に行っていくための、寄付金など支援の輪も広がっているようですので、今後の展開を楽しみにしています。

プロモーションビデオの活用などにより、高齢者が音楽を通して交流が進展し、健康で活力ある日々がおくれるよう、ファンドをきっかけとしたネットワーク、連携により活動の拡充を図ってください。